



月刊

ぴゅあ-time

2023.06

昭和 60 年 10 月 24 日創業

街のどこかでひそかに動き、地域を守るCFG



新たな仕事現場 ぞくぞく開始報告



北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）は、重要文化財として国の指定を受けた、北海道を代表する歴史的建造物です。当社警備部門では、この修繕工事を見学するための施設の3階に警備員を配置することになりました。

5月6日のオープンから、見学施設の安全な運営を支えるため施設内のセキュリティを確保し、より安心な見学体験を提供できるように心がけております。

この赤れんが庁舎は、昭和43年の復元工事以来50年以上が経過して各所の劣化が著しくなってきており、歴史的価値を保存し次の世代へ引き継ぐため、大規模な全面改修

北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）は、重要文化財として国の指定を受けた、北海道を代表する歴史的建造物です。

北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）
施設警備業務開始！



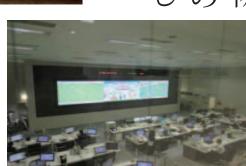
施設内で警備にあたる隊員の様子

作業を行うことになりました。そしてこの改修工事の様子を見ることができる施設が併設されました。

施設には「赤れんが庁舎」から切り離された「八角塔」の屋根が保管されていて、各フロアから見学できるほか、庁舎の復元や改修の歴史を記したパネルなどが展示されています。

清掃部門では今年度、新たな現場を落札受注しています。

札幌市の中心部（赤れんが庁舎の斜め向かい）にある**北海道警察本部庁舎**内の共用部分の日常清掃と、窓・床ワックスの定期清掃業務です。当社スタッフの皆様のお力により、春からの新しい業務として無事スタートしております。



警察本部庁舎清掃業務
作業開始！



警備業務請負開始！



見学施設は鉄骨造り3階建てで、無料公開されており、庁舎の修繕作業や八角塔を間近で見られるほか、庁舎の歴史や改修内容を解説するパネルなども展示されています。見学は無料で出来ますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



修繕の様子を近くで見学できます。

ことばの蔵 KOTOBANO KURA

「ことばの蔵」は、人生を生きていく上での大切な考え方や教訓、働き方や職責について、そしてこころの持ち方などについての様々な良い言葉や言い回しなどを収集し、皆さんにご紹介し共有してゆく活動です。



今回の「ことばの蔵」を
ご紹介頂いた方は・・・

キャリアフィット サウス支社
倉橋取締役支社長

「人は ひとによって磨かれる」 松山 淳 研修講師、心理カウンセラー

今回私が選んだ言葉は、経営コンサルタントアースシップ代表、作家でもある松山淳さん（1968年東京都生まれ）。有名な著書は「リーダーへ贈る108通の手紙」で多くの愛読者がいるそうです。現在は、企業研修講師、心理カウンセラー、現在早稲田大学LRC（Life Redesign College）講師です。この、「人は ひとによって磨かれる」という言葉です。

その内容は、「誰もが人に出会い、教えを受け、耳に痛いことも聞き入れて、自分を磨いてきた。自分を成長させてきた。働くといろいろな人に出会う。働くといろいろと意見をもらう。人は、働くことを通して自分を磨くことが出来るのだ。人は人によって磨かれる。働き、人に出会い、どんどん自分を成長させていこう。」というメッセージです。

働くことで得られる「報酬」は、お金だけではありません。働くことで「人と出会いであること」が大きな報酬だと私は思います。人と出会い、縁を結び、つないでいく。さらにはその縁を広げて行く。これは働くことで成し遂げられる人生の資産です。だからこそ人の出会いは財産になるのです。

新年度を迎える、いろいろな人に出会い、社内の人だけでなく、スタッフさん、取引先の方々など多くの人たちと言葉を交わしていくと、自分がいかに小さな世界で生きてきたかを実感しております。

自分の世を壊し、新たな世界を創造していくことは、働くことで手にする人間としての成長、これもまた大きな報酬となります。「人と出会い、人に磨かれ、人間として成長できる。」だからこそ働くことはとても尊いことです。

私たちは、働くことを通じて、人の出会いを通して、自分をどんどん磨き、どんどん成長させていきましょう！



松山 淳さん



札幌災害情報 SNS ツイッター アカウント ぜひフォローを！



札幌災害情報

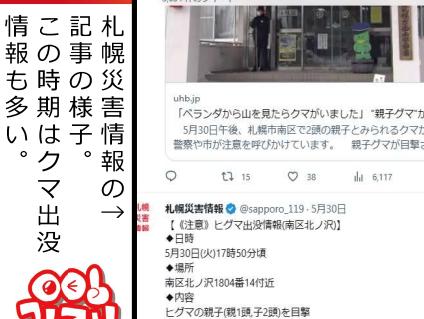
CFG キャリアフィットグループが現在運営を行っているツイッターアカウント「札幌災害情報」は「地域の皆様の防災意識向上」を掲げ、北海道札幌市と周辺地域の災害情報、例えば火災等による消防車の出動情報、風水害等による各種災害気象警報や感染症情報など、身近に発生する災害情報を素早く配信しています。

函館市で災害情報を発信している『函館災害情報』から情報収集やツイートの仕方等のノウハウの協力を得て、2022年6月にSNSアカウントを開設し、2023年6月時点でフォロワー数は10,000を超えた。札幌圏の皆様ぜひ利用下さい！

防災テックベンチャー Spectee(スペクティ) と提携し、情報連携へ

さらに、自治体などに広く普及しているSpectee社の情報発信サービス「Spectee Pro」とタグを組み、地域の情報収集の精度を高め、札幌市や周辺自治体へのきめ細やかな事故事案発信に役立っていくことを目指し災害情報提供の強化を図ることとなりました。

この業務提携のニュースは、産経新聞・時事通信・読売新聞・電経新聞・exciteニュース・BIGLOBEニュース・札幌経済新聞・ロジスティックトウディ・ToonippoPress・Ledge.ai 他、多くの媒体でも報じられました。



→札幌災害情報
ツイッター アカウントはこちらです。
是非ご覧ください。



新たなお仕事、続々登場…！

派遣・アルバイト・パート・正社員。あなたに合ったキャリアフィットの提案するお仕事が見つかるかも…？

求人情報はこちら！ 地区別募集一覧ページへ

